

# こころをつなぐ まちづくり

人権シリーズ vol.43



12月4日から10日は人権週間です。人権のまちづくり武蔵部会では、期間中に人権パレード・人権作品の展示・人権フェスティバルの開催などを行っています。むさしこども園・武蔵保育所・武蔵東小・武蔵西小も人権週間に向けて作文や作品、人権フェスティバルの発表等に取り組んでいます。そのうちの一つを紹介します。

## 生け花とぼく



武蔵東小学校四年

西田 貴志

ぼくには名前がもう一つあります。生け花をする時の名前です。

お花がすきで、一年生のころからお花を習って自由花を生けています。ぼくより先にお姉ちゃんが習っていて、ぼくもやってみたいと思ったのがきっかけです。

でも、ぼくが「習いたい。」と言っても、お父さんもお母さんもなかなか習わしてくれませんでした。

理由は、ぼくが男だからです。なぜ男だからだめなのか、とてもふしぎで悲しくなりました。

ぼくは男だけど、お花がすきだし、生け花にとてもきょうみがあったから、習いたいという気持ちがますます強くなりました。

ぼくが「サッカーをしたい。」と言うとすぐに「いいよ。」とゆるしてくれたのに、なぜ生け花はだめなのか、なっとくできませんでした。それに、お姉ちゃんのお花の先生は男の人なのです。

男の先生がお花を生けるのはいいのに、なぜぼくはだめと言われるのでしょうか。どう考えてもおかしいです。

だから、ぼくは一年間ずっと、「お花を習いたい。」とい続けました。

お姉ちゃんのおけいこで残ったお花をもらって、空いている花器に自分で生けてみたりもしました。

すると、一年生になった時、「習っていいよ。」と言ってくれました。ぼくはとてもうれしかったです。なぜ、ゆるしてくれただかという、ぼくの気持ちが変わったからです。

それから、ぼくは月に三回おけいこをしています。今年で四年目になります。

ぼくだけのお花を生けられるのでとても楽しいです。ぼくの先生もとてもお花が好き

## 人権コンサートのご案内

日時 12月15日(火) 午後1時10分～3時  
場所 武蔵中学校体育館  
出演 願児我楽夢

国東中学校（一学期の期末PTA）で開催したときの、ある保護者の感想の抜粋です。

人権がテーマだったので、やさしい歌をイメージしていたのですが、歌を聴きながらいただいた歌詞を見ると、そこには何曲もの詩が書かれていて、どれもひどい差別に苦しんでいる方の歌でした。この詩に出てくる人々はなんてひどい差別に苦しんでいるのか…と思うと涙が溢れてきました。部落差別、障がい者に対する差別、病気による差別など…とても腹が立ちました。多くの方に歌を聴いてもらい、差別を受けている側の心を知って欲しいと思いました。

一般の方もご覧いただけますので、多くの方のご参加をお待ちしています。

## お知らせ

安岐町人権フェスティバル  
日時・1月23日(土)  
午前9時

場所・安岐総合支所204会議室

内容・人権作文朗読、人権講演会、人権作品展示

問い合わせ 教育委員会 安岐分室  
☎0978-0155

人権ビデオ上映会(隣保館)  
テーマ・メディアリテラシー

12月21日(月) 午後2時～4時  
同和問題学習会(隣保館)

12月16日(水) 午後2時～4時  
問い合わせ 国東市隣保館

☎0978-1722